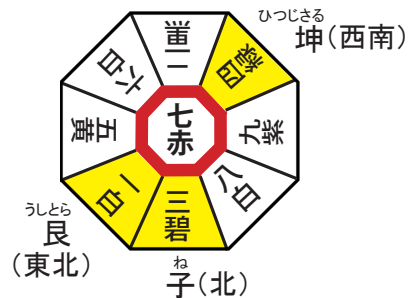


令和2年の 方位除け

しちせきぎんせい 七赤金星 (中央)	さんぺきもくせい 三碧木星 (北)	いっぱくすいせい 一白水星 (東北)	しろくもくせい 四緑木星 (西南)
昭和 5年生れ	大正 14 年	昭和 2 年	大正 13 年
昭和 14 年生れ	昭和 9 年	昭和 11 年	昭和 8 年
昭和 23 年生れ	昭和 18 年	昭和 20 年	昭和 17 年
昭和 32 年生れ	昭和 27 年	昭和 29 年	昭和 26 年
昭和 41 年生れ	昭和 36 年	昭和 38 年	昭和 35 年
昭和 50 年生れ	昭和 45 年	昭和 47 年	昭和 44 年
昭和 59 年生れ	昭和 54 年	昭和 56 年	昭和 53 年
平成 5 年生れ	昭和 63 年	平成 2 年	昭和 62 年
平成 14 年生れ	平成 9 年	平成 11 年	平成 8 年
平成 23 年生れ	平成 18 年	平成 20 年	平成 17 年
令和 2 年生れ	平成 27 年	平成 29 年	平成 26 年

古来、星回り（自身の星が在泊する方位）が、中央・子（北）・艮（東北）・坤（西南）のいずれかの方位に在泊する年は、とくに注意すべき年と言い伝えられてきました。

※上表の「生まれ年」は、新暦の2月4日（立春）から翌年2月3日（節分）までを一年とみなす「節切り」によります。



《令和二年 九星方位図》